

ロードレース地方選手権（サーキット選手権）について

地方選手権は国際、国内、フレッシュマン、ジュニアライセンス所持者を対象に、各地域で開催される競技会であり、本国内競技規則ならびに選手権ごとに定められる特別規則によって運営される。

(1) 地方選手権の正式カテゴリー

3クラスを地方選手権対象種目と定める。

J-GP3 ・ ST600 (ST600N) ・ JSB1000 (JSB1000N)

地方選手権ナショナルST600とJSB1000クラスには、同一メーカーの公認車両間の互換性の認められた「Nクラス」が設定。

(2) レースの形態

- ・排気量クラスごとにインタークラス「ロードレース国際ライセンス所持者」とナショナルクラス「ロードレース国内、フレッシュマン、ジュニアライセンス所持者」のレースを設定する。

ただし、ナショナルJSB1000クラスへフレッシュマンライセンスでの参加資格については主催者が定めることができる。

- ・インタークラスとナショナルクラスは、混走レースの設定も可能とする。

- ・JSB1000クラスは、さらに、単独クラスまたは各施設で設定されている承認競技クラスとの混走を許可される。

- ・ナショナルST600N、JSB1000Nクラスは、ST600またはJSB1000クラスとの混走レースを基本として、車両区分にかかわらず、レースの結果に基づき、申請昇格ポイントが付与される。

(3) リザルト（成績結果）と国際ライセンスへの昇格制度

- ・大会の成績結果は、インター（国際）とナショナル（国内）クラスで別成績管理とする。

- ・国際ライセンスへの昇格制度（ポイント）はナショナルクラスの「国内ライセンス所持者」に与えられる。昇格は「申請昇格」とし、昇格希望者は、申請期間中に申請しなければならない。

- ・ナショナルJ-GP3クラスにおける「ジュニアライセンス」から「国内ライセンス」への申請昇格制度。獲得ポイントは、J-GP3ナショナルクラス（J、RF、国内）の総合順位に応じて付与される。

※1 フレッシュマンライセンスには昇格ポイントは付与されない。

※2 ジュニアクラスはJ-GP3クラスのみ参加が許可される。

(4) クラス構成

排気量クラス	クラス呼称	ライセンス	参加可否	昇格ポイント ○付与、×付与しない
J-GP3	インター(Int)J-GP3	国際	○	×
		国内	○	○
	ナショナル(Nat)J-GP3	フレッシュマン	○	×
		ジュニア	○	○国内への昇格制度
ST600	インター(Int)ST600	国際	○	×
		国内	○	○
	ナショナル(Nat)ST600 (ST600N)	フレッシュマン	○	×
JSB1000	インター(Int)JSB1000	国際	○	×
		国内	○	○
	ナショナル(Nat)JSB1000 (JSB1000N)	フレッシュマン	△	×

参加可否 ○ 参加できる △ 主催者による

〈J-GP 3クラスの参加車両について〉

・全日本選手権は4ストローク車両に限定され、地方選手権では4ストローク／2ストローク車両が参加できる。

※旧GP-MONO車両はJ-GP 3の4ストローク車両としてJ-GP 3の規則に従い、引き続き参加可能とする。

下記の表にて、参加車両区分を表す。

J-GP 3クラスに参加できる車両

J-GP 3クラス			4ストローク250cc	2ストローク125cc
全日本選手権		国際	○	×
地方選手権	インタークラス	国際	○	○
	ナショナルクラス	国内	○	○

○ 参加可能車両 × 参加不可車両

〈2016年 ST600クラスのタイヤについて 予告事項〉

2016年度から、競技のイコールコンディションとエントラントのタイヤコスト削減を目的に地方選手権のST600にワンメイク制度を導入します。

導入タイヤは以下のタイヤを予定しております。

銘柄	用途	F/R	名称	サイズ
ブリヂストン	ドライ	フロント	BATTLAX RACING R10	120/600R17
		リア	BATTLAX RACING R10	180/640R17
	ウェット	フロント	RACING BATTLAX E05Z	120/600R17
		リア	RACING BATTLAX E08Z	180/640R17

刻印:ドライ、ウェットタイヤのサイドウォールに「NOT FOR HIGHWAY SERVICE」または「NOT FOR HIGHWAY USE」(一般公道走行不可)の記載のあるもの